

荒川区スポーツ推進プラン（素案）に対するパブリックコメントの実施結果

（1）荒川区スポーツ推進プラン（素案）に対するパブリックコメントの実施結果

① 募集期間

令和8年1月16日（金）～1月30日（金） 計15日間

② 実施方法

荒川区スポーツ推進プラン（素案）について、区ホームページ、令和8年1月21日発行の区報や学校配信システム（スクリレ）での周知のほか、区立スポーツ施設や区内民間スポーツ施設においてチラシによる周知を行いました。

③ 提出意見数

提出件数 40件（人数23名）

合計	内訳				
	窓口	郵送	FAX	メール	区HP
40	2				38

④ 意見の概要

意見の種類		件数
計画全般に関する意見		0
計画の具体的な内容に関する意見	子どものスポーツ・遊びに関すること	9
	学校施設の整備・充実に関すること	8
	学校体育館利用に関すること	5
	施設整備に関すること	4
	アスリートとの連携に関すること	3
	パラスポーツ普及に関すること	2
	高齢者のスポーツに関すること	1
その他		8
合計		40

⑤ 意見の取扱い

	意見の取扱い	件数
◎	新たに計画へ意見を反映する	1
○	既に計画に記載している	16
－	意見・要望として今後の参考にする	23
合計		40

⑥ 意見の概要及び意見に対する区の考え方

<子どものスポーツ・遊びに関すること>

No.	意見の概要	回答（区の考え方）	計画への 反映	該当 ページ
1	<p>子ども達の日常使いのできる室内スポーツができる機会を増やしていただきたい。</p> <p>小学校では児童数が増え、校庭で遊べる時間が学年ごとに曜日で決まっていたりと、毎日自由に遊べる時間はない。特に、夏場に運動時間を作るのはかなり難しい状況になっている。</p> <p>そのため、空調施設のある室内でスポーツを自由にできる時間を作っていただきたい。</p> <p>南千住の総合スポーツセンターでは土日予約なしでスポーツをすることはほぼできないように感じる。</p> <p>同じ学校や地域の友達と思い立った時に自由に使えるように、曜日・時間を限ってその時間は予約なく遊べるといった使い方ができたら良いと思う。プール施設のようにいつでも自由に使えると、なお、ありがたい。</p>	<p>猛暑日が増えたことにより、子どもたちが安全・安心に遊べる場所の確保が急務となっていることは、区としても強く認識しております。</p> <p>今回のプランでは、「区施設での子どもの遊び場の提供」という取組を位置づけ、特に夏期休業中の期間においてスポーツ施設や文化施設、ふれあい館などの屋内施設で、予約することなく子どもたちが自由に、そして安全・安心に遊べる場所を提供してまいります。</p> <p>今後も、子どもたちが子どもらしく、遊べる場の提供に取組んでまいります。</p>	○	P. 32

No.	意見の概要	回答（区の考え方）	計画への 反映	該当 ページ
2	<p>幼児や小学生、発達に心配がある子ども皆ができる、スポーツ体験の機会を増やしていただきたい。</p> <p>（例）速く走る方法、ボール遊び、縄跳び、自転車の乗り方、体操、水泳のレッスン等。場所は公園やスポーツセンター、日暮里駅前広場、ふれあい館のホール、各小学校の校庭等。</p>	<p>区では、放課後子ども総合プランや、スポーツ施設における子ども向け教室、スポーツひろばなどの事業により、子どもたちにスポーツを体験する機会を設けており、今回のプランでも取組を記載しております。</p> <p>また、スポーツ推進委員の皆様にもご協力いただき、比較的に誰でも簡単に取り組みやすいニュースポーツやパラスポーツの体験会なども実施しており、今回のプランでもこれらの取組も記載しております。</p> <p>例示いただいたスポーツや場所なども参考にさせていただき、今後とも様々な子ども達がスポーツに親しむことのできる機会の提供に努めてまいります。</p>	○	P. 32 ～33 P. 41 P. 39
3	<p>荒川区の小学校に子どもがいる保護者としての意見として、スポーツを得意としている子だけでなく、スポーツが苦手な子にもスポーツを通して体を動かす楽しさや人と関わる経験を得られる機会が大切だと感じている。競技力の向上を目指す取組だけでなく、勝ち負けにとらわれず、誰もが気軽に参加できる環境づくりを重視していただきたい。</p>	<p>今回のプランでは、重点プロジェクトとして「子どもたちのスポーツ活動を充実する」を挙げ、「スポーツに触れる・スポーツを楽しむ」という区分を設けました。具体的には、誰もが気軽に楽しむことができるパラスポーツやニュースポーツの体験の実施や、猛暑日でも子どもたちが安心・安全に遊べる場所の提供など、スポーツの得手・不得手に関わらず、スポーツをすることが楽しいと感じる子どもを増やすことができるよう努めてまいります。</p>	○	P. 32

No.	意見の概要	回答（区の考え方）	計画への 反映	該当 ページ
4	<p>共働き家庭やひとり親家庭も多い中で、保護者の負担が過度にならず、身近な地域や学校で安心してスポーツに参加できる仕組みが整うことで、より多くの子どもたちが継続してスポーツに親しめるのではないかと思う。</p>	<p>幼稚園や保育園、放課後子ども総合プランなど子ども達が毎日通う場において、スポーツや運動を取り入れた取組を実施しております。また保護者の方が付き添える場合は、夜間、学校体育館において無料でいろいろなスポーツができる「スポーツひろば」にもご参加いただけます。今回のプランでのこれらの取組を記載しました。</p> <p>今後も全ての子ども達がスポーツに親しめる環境の整備に努めてまいります。</p>	○	P.33 P.41
5	<p>プロ選手のスポーツ教室を毎月程度やって欲しい。</p>	<p>区において、元アスリートをコーチに迎えるスポーツ教室「アスリートレベルアップ塾」を年1回行っているほか、荒川区スポーツ協会に所属する競技団体においてプロ選手によるスポーツ教室を随時実施しております。</p> <p>今後も、子ども達の技術力とモチベーションの向上が図れるよう、スポーツ協会とも連携しながら実施内容や回数について検討してまいります。</p>	-	
6	<p>区内の公立学校の体育の授業を区内のスポーツ施設で行ってはどうか。（例えば荒川総合スポーツセンターで水泳の授業を先生の監督の下指定管理者が行うなど⇒葛飾区は商業スポーツ施設で行っている）</p>	<p>区内の一部の学校では、水泳授業を区内民間スポーツ施設で実施する取組を行ってまいります。</p> <p>また、今後、学校施設の建替えを行うにあたり、区立スポーツ施設のプールを学校の水泳授業で活用することに関して、調査検討を行っております。</p> <p>今後も引き続き、スポーツ施設における体育の授業の実施について、スポーツ施設の利用状況等も踏まえ検討を進めてまいります。</p>	-	

No.	意見の概要	回答（区の考え方）	計画への 反映	該当 ページ
7	<p>子ども達のイベントを企画、運営しているが、参加者の減少が著しい。原因は、少子化が第一だとは思いますが、自分が子どもの頃は、親が忙しく子どもの相手をしてやる時間が少なかったため、少年野球のチームなどに入り、子どもだけでグラウンドに向かっていたのに対し、今の両親は昔に比べれば子どもと一緒に出かける機会も多く取れ、子どもの試合観戦や運動会なども大盛況である。</p> <p>子ども同士の関係も今とは違い、学校終わりから暗くなるまで近所の大勢の仲間と一緒に遊んでいた。今は公園で遊んでいる子どもも少なく、ゲームや習い事で過ごしているのか、休日にスポーツのイベントがあっても、誘い合っただけで参加する事もしないのではないのか。</p>	<p>コロナ禍以降、スポーツイベントの参加者数はなかなか増加しない状況でございます。</p> <p>これは、少子化やライフスタイルの変化といった要因が影響していると考えられます。一方でスポーツのイベント参加者のアンケート結果を見ると「楽しかった」「また参加したい」という声を多くいただいております。イベントの内容や魅力を正しく伝えるPRの取組の強化が最も肝要であると考えております。</p> <p>今回のプランでは、第4章 3 基本目標3（3）施策3において、ターゲットに応じた情報発信力の強化に関する取組を位置付けており、スポーツ推進委員の皆様にもご協力いただきながら、PRを強化するなど、参加者増加に向けて努力してまいります。</p>	○	P.48
8	<p>子ども達のスポーツ活動を充実させるために、スポーツセンターを優先的に低コストで利用できることがありがたい。</p> <p>先日、大体育室でバレーボールの練習をする機会があったが、良い環境で練習や練習試合をする頻度が増えることで子ども達のモチベーションも変わるかと思うが、先日、バレーボールの個人利用時間帯の試合形式練習が禁止となった。団体利用するしかないがコスト面の問題があるので理想を言えば無料で利用させていただきたい。例えば区内のスポーツ施設を月1回、土日どちらか無償で利用できる日を設けていただき、いろんな競技団体で月替りに利用させてもらえるなど。</p>	<p>現在、スポーツセンターの利用調整については、荒川区スポーツ協会の加盟団体を通じて実施しております。</p> <p>ご意見をいただきました荒川総合スポーツセンターにおけるバレーボールの個人利用に関しては、様々な方でコートを譲り合って練習していただくために時間枠を設けているところですが、一部の利用者が大人数で試合形式の練習を行い、コートを長時間占有する状況が見られたため、他の利用者の方にも気持ちよくご利用いただけるよう、試合形式練習を禁止といたしました。ご理解・ご協力をくださいますようお願いいたします。</p>	—	

No.	意見の概要	回答（区の考え方）	計画への 反映	該当 ページ
9	<p>生涯を通してスポーツに親しむには、小中学生の子ども時代に体を動かす経験が大切だと思う。プランの調査の中では小中学生が体を動かす場所は学校の体育館や校庭が多いという結果であった。</p> <p>ただ実際に子育てをしている世代からは、平日に校庭開放がされていないこと、放課後に自由に校庭や体育館が使用できないことへの不満も聞こえる。にこにこスクールと学童で校庭の使い方にそれぞれ細かいルールがあるなど、子どもたちが自由に校庭を使えないと聞いている。</p> <p>自分たちが子どもの頃を思い起こすと、放課後に友達と校庭でサッカーをしたり鬼ごっこをしたりして体を動かすことに親しんだ記憶がある。</p> <p>他の区では、平日夕方は校庭を公園として開放しているというケースも聞く。スポーツに親しむきっかけとして、子ども達が安心して走り回れる環境づくりは必要だと考える。特に面積が限られる荒川区であるからこそ、学校の校庭などを有効活用できると良いかと思う。</p>	<p>平日の校庭や体育館に関しては、ご指摘のとおり小学校在学児童に対して、遊びと生活の場を提供する放課後子ども総合プラン（学童クラブ・にこにこスクール）を運営しているため、ご利用いただくことは難しいのが現状です。</p> <p>今回のプランでは、子ども達がスポーツや運動ができる場所として、区内の公園や児童遊園の整備を記載しております。また、既存の屋外スポーツ施設の空き時間などを活用し、予約なしで自由に利用できる曜日や時間帯の設定についても、検討してまいります。</p>	○	P. 45 P. 47

<学校施設の整備・充実に関すること>

No.	意見の概要	回答（区の考え方）	計画への反映	該当ページ
10	<p>小学校では校庭開放が PTA によって行われ、その参加人数や開催回数によって助成金が各学校に払われているようだが、共働き時代に土日に親のボランティアで成り立つような事業はいかがなものか？</p> <p>この予算をもっと平等に子どもたちへ還元していただきたい。校庭開放自体を民間団体へ委託し、各学校で月1程度、スポーツを教える講師を呼んで習い事のような形で誰でも参加できるような仕組みを作って欲しい。</p> <p>また、PTA 主体ではなく、学校の校庭や体育館を利用して校庭開放?スポーツといった形で子供だけで気軽に参加できるような仕組みを作って欲しい。</p>	<p>校庭利用事業は、区内における屋外の安全かつ安心な遊び場が不足している現状等を踏まえ、指導員の見守りの下で、利用可能な校庭を開放し、子どもたちの健全な育成に役立てることを目的に実施してまいります。</p> <p>実施に当たっては、各区立小学校の教職員や PTA 役員、地域関係者等のボランティアで構成されている校庭利用実施委員会により運営されており、子ども達はバトミントンやサッカーなどで楽しく過ごしております。</p> <p>今後も校庭利用運営委員会等において、利用する子ども達の声や、保護者の負担等も考慮しながら、子どもたちが遊びやスポーツに親しむ環境の整備に取り組んでまいります。</p> <p>また講師等の指導者につきましては、区において、区内の小中学校の体育館でスポーツができる「スポーツひろば」という事業を実施しており、区内在住・在勤・在学の方が気軽にいろいろなスポーツに取り組める環境を提供しております。</p>	-	
11	<p>まとまった用地を確保することが困難な荒川区において、三河島北アリーナ新設やあらかわ荒川遊園スポーツハウスの大規模改修等のスポーツ施設の環境整備や内容の充実については、評価する。</p> <p>しかし、限られた資源を有効に活用するために、ある一定以上の面積を保有する学校等を改修する際には、グラ（次頁へ続く）</p>	<p>今後の学校施設の建替え時には、地域の方がスポーツを気軽に楽しめるよう、地域への貸し出し等も考慮して施設の配置や仕様、導線などを工夫して検討を進めてまいります。</p>	-	

No.	意見の概要	回答（区の考え方）	計画への反映	該当ページ
11 (続き)	ンドの人工芝化や暑さ対策に対応した体育館等を、各地域の核となるスポーツ施設として整備し、誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境づくりをお願いしたい。			
12	学校の体育館のエアコンについて、他区の施設に比べ、冷暖房が弱いと思う。特に夏場の小学校体育館は、3階などにあり直射日光が天井に当たるため、現在のエアコンでは天気の良い日の場合は涼しくならない。	学校体育館のエアコンについては、今後予定されている学校建替えなどの中で、体育館の環境改善について検討してまいります。 また、現在設置されているエアコンについては、適宜点検や整備を行い、	—	
13	環境整備の面だが、空調があまり機能していない学校もあるので、冷房を増やす、断熱性を高めるなど、考慮していただきたい。	空調の効果が最大限発揮されるように調整を行うとともに、体育館内の断熱等の環境整備についても検討してまいります。	—	
14	学校の体育館でスポーツを行う機会があるが、とても寒く、暑い。夏場は子どもたちが何人か熱中症になっている。エアコンの交換などをしていただきたい。		—	
15	夏場は小学校の体育館のエアコンの効きが悪く、熱中症の危険と隣り合わせの状態練習をしている。 安全に練習に取り組めるよう、空調設備を整備してほしい。		—	
16	冷暖房設備は準備されているが、練習試合や大会等で他地域の学校にうかがうと性能面で劣っているように感じる。 冷暖房設備だけではなく、断熱素材を活用した対応なども検討いただきたい。		—	
17	体育館のステージの前に張っているネットが壊れている、破れている学校があるため修理していただきたい。	体育館のネット等の物品については、破損や利用の状況等を確認したうえで、学校と相談の上、適宜対応してまいります。	—	

<学校体育館利用に関すること>

No.	意見の概要	回答（区の考え方）	計画への 反映	該当 ページ
18	他区に比べ、公立体育館が少なくなかなか体育館を借りたいと思っても取れないのが現状である。小学校等は学校行事で使えないことがある。	<p>現在、スポーツハウスを改修しており、今後も、三河島駅北地区にアリーナを整備予定であることから体育館の充実が図られるものと考えております。</p> <p>さらに、区のスポーツ施設や地域のふれあい館などではスポーツができるスペースを団体登録が条件にはなりますが、貸出ししていますので、ご利用いただくことが可能です。</p>	-	
19	体育館が入学式、卒業式、音楽会などで使用できない期間が非常に多いです。その際に、貸出しできる施設を増やして欲しい。	<p>また、小中学校の体育館については、第一に学校行事に活用し、それ以外の空いた時間帯に地域でご利用いただいているものです。そのため、学校体育館の使用可能時間数を現状より増やすこと厳しい面がございますが、より多くの皆様が利用できるように効率的な運用に努めてまいります。</p> <p>今後も地域バランスを考慮しながら、スポーツができる環境を整備してまいります。</p>	-	
20	娘が地域のスポーツクラブに通っているが、学校建替え時の会場確保はどうしたら良いかなど意見が欲しい。	学校施設建替え時には、体育館も備えた代替校舎等の設置を検討しており、代替校舎においても可能な限り貸出や開放を検討しておりますが、	-	
21	小学生の娘のクラブチームでは体育館の確保に毎年悩まされている。現在改修中の荒川遊園のスポーツ施設や、今後着工予定の三河島北アリーナなどの施設の充実が計画されているが、並行して小中学校の大規模修繕も計画されており、今後の活動が制約される可能性もあると考えている。活動の制約を極力減らすための施策について検討をいただきたい。	<p>建替えに伴う学校施設の使用に関し、一部制約が発生する可能性があることについてはご理解くださいますよう、お願いいたします。</p> <p>また、すでに活動しているスポーツ団体の活動の場がなくなるように、代替場所等の確保に関する支援等検討してまいります。</p>	-	

No.	意見の概要	回答（区の考え方）	計画への反映	該当ページ
22	エアコンも3時間300円の所もあれば、お金がかからない会場もあるようなのでそこは均一にして欲しい。	学校体育館のエアコンについては、区の規定により、空調設備を3台設置している体育館は1回300円、4台設置している体育館は1回400円としているところであり、全ての会場で料金をいただいております。	—	

<施設整備に関すること>

No.	意見の概要	回答（区の考え方）	計画への反映	該当ページ
23	スポーツに触れるには、時間と場所の条件が必要で、いつ行っても、ボールが使える場所・グラウンドがあるといた環境が、荒川区に何か所もあれば、場所の取り合いにならずに済む。荒川区は、いつでも、スポーツに触れることのできる区であると良いなと思う。	面積が小さい荒川区では、スポーツ施設を整備できる場所が限られますが、区民の皆様がスポーツに親しめる環境を確保するために、区内の地域バランスも考慮しながら、スポーツや運動もできる公園の整備を行ってまいります。今回のプランでも「スポーツや運動もできる公園の整備」を記載しました。	○	P. 45
24	荒川区にある公園の地面を、すべて、人工芝にして欲しい。転んでも、座っても、汚れずに済む。	スポーツ施設では、今後、東尾久運動場多目的広場を人工芝化する予定で、今回のプランにもこの取組を記載しました。 公園等の人工芝化については、蓄熱、ごみがたまりやすく、メンテナンスのコストなどの課題があるため、新設や改修に合わせ、地域のニーズや新技術の開発動向などを踏まえ検討してまいります。 また、公園の遊具の新設や改修の際には、安全性を考慮し、遊具周辺を人工芝やゴムチップ舗装としております。	○	P. 44

No.	意見の概要	回答（区の考え方）	計画への 反映	該当 ページ
25	<p>普段から気軽に体を動かせる場所や環境が多く必要だと感じる。そこからスポーツに興味を持つ人も増えるのではないかと。</p> <p>特に子どもの場合、公園や体を使った遊具の少なさ、猛暑のため外に出て遊びができないことなどから、「体を動かす」つまり、スポーツする事に興味を持つ事が少なくなっていると感じる。</p> <p>そこで、いつでも誰でも気軽に体を動かすことができるよう区内に超大型室内施設を作り、室内型公園や室内ランニング場、アスレチックやエアドーム遊具などを備えてはどうか。</p> <p>また、一時託児所や、高齢者が集まりやすいサロンや集会場、専門的な習い事施設なども併設すれば、小さい子どもからお年寄りまで気軽に利用できると思うし、後のスポーツ推進に繋がると思う。</p>	<p>大型施設の整備に関しては、用地等の問題があり、現時点では困難です。</p> <p>しかしながら、昨今、猛暑日が増えたことにより、子どもたちが安全・安心に遊べる場所の確保が急務となっていることは、区としても認識しております。</p> <p>今回のプランでは、「区施設での子どもの遊び場の提供」という取組を位置づけ、具体的には、特に夏期休業期間中においてスポーツ施設や文化施設、ふれあい館などの屋内施設で、予約することなく夏場に子どもたちが自由に、そして安全・安心に遊べる場所を提供してまいります。なお、一時託児所や高齢者が集まりやすいサロンなどの併設に関しては、今後、施設整備を行う際の参考にさせていただきます。</p>	○	P. 32
26	<p>普段ボール遊びができる公園や施設が近くにほとんどなく、スポーツをする機会が減っているように思う。自由にスポーツに取り組める場が増えたら嬉しい。</p>	<p>現状、区内にはボール遊びができる公園が9か所あります。今回のプランでは、「スポーツや運動もできる公園の整備」という取組を設けており、今後も公園の新設や大規模な改修を行うタイミング等を捉え、公園の立地条件や地域のニーズも踏まえながら可能な限り整備に努めてまいります。</p> <p>また、「屋外スポーツ施設利用対象者の拡大」という取組を設けており、既存の屋外スポーツ施設の空き時間などを活用して、ボール遊びなどが実施できないか検討してまいります。</p>	○	P. 45 P. 47

<アスリートとの連携に関すること>

No.	意見の概要	回答（区の考え方）	計画への反映	該当ページ
27	<p>各スポーツ種目のプレイヤー以外の方々にもスポーツに触れる機会を増やす施策を具体化して欲しい。具体的には、各競技のプレイングビューを増やす取り組みなど。</p> <p>また、区民応援団として、音楽関係団体や、学校生徒達の吹奏楽の応援団づくりに取り組んで欲しいと思う。</p>	<p>スポーツには、「する」「みる」「ささえる」「応援する」といった様々な関り方があり、区としても「みる」スポーツにも力を入れたいと考えています。こうした観点から、プランでは、荒川区ゆかりのアスリートと連携した取組を位置付けており、東京 2025 デフリンピック大会の際には卓球女子団体戦のパブリックビューイングを実施いたしました。</p> <p>また、今回のプランでは、「荒川区ゆかりのアスリートとの連携」という取組を設けており、スポーツイベントに関わらず、例えば各種地域行事の際に区立中学校の吹奏楽部と連携するなど、地域の賑わいにつながる取組について検討してまいります。</p>	○	P. 48
28	<p>もっと荒川区にて女子/男子のバレーボール大会(SV リーグ)をやって欲しい。子供大人共に刺激を受け、やる気向上が図れる。</p>	<p>スポーツには、「する」「みる」「ささえる」「応援する」といった様々な関り方がありますが、スポーツを「みる」ことはスポーツを「する」モチベーションにもつながると考えております。</p> <p>今回のプランでは、「荒川区ゆかりのアスリートとの連携」という取組を設けており、荒川区にゆかりのある選手やチームを通じて、ハイレベルな選手のプレーに触れる機会が提供できるよう努めてまいります。</p>	○	P. 48
29	<p>アスリートによる講演会などで「スポーツは競技をする人たちだけのものではない」と定期的に伝えていってもらいなどすることでスポーツに抵抗感を持つ人々が区内のスポーツ施設へ足を運んでもらえるようになると考える。</p>	<p>今回のプランでは、「荒川区ゆかりのアスリートとの連携」という取組を設けておりますので、いただいたご意見も参考にしながら取り組んでまいります。</p>	○	P. 40

<パラスポーツ普及に関すること>

No.	意見の概要	回答（区の考え方）	計画への反映	該当ページ
30	<p>パラスポーツはとても素晴らしいスポーツである。パラスポーツは、障がい者のものという社会の認識があるが、例えば車いすバスケットは障がいの有無に関わらず誰でもできるものであり、パラスポーツの区民大会のような催しに誰でも参加できるような募集の仕方を組み込んでみたり、バスケットやバレーのトップアスリートにパラスポーツのトップチームと対戦（車いすバスケットの試合の一方をバスケットのトップアスリートに車椅子に乗って対戦してもらう）など、パラスポーツを身近に感じてもらう取組が必要ではないか。</p>	<p>ご指摘のとおり、パラスポーツは障がい者だけのものではなく、誰もが楽しむことができるスポーツであると考えております。</p> <p>現在、区ではパラスポーツへの距離を縮めていただくために、パラスポーツフェスティバルなどの体験会を行っており、今回のプランにも取組を記載しております。いただいたご意見も参考に、パラアスリートのお力もお借りしながらさらにパラスポーツへの関心が高まる取組を検討してまいります。</p>	○	P.37
31	<p>障がい者のスポーツについてパラスポーツフェスティバルなどでスポーツを体験する場は設けているが、体験したスポーツを継続して取り組める場が少ないように思います。</p> <p>区内の様々な施設で体験したスポーツの講習会・練習会・交流会・区独自の大会等を開催し、継続して取り組める環境を作ってほしいと思います。</p>	<p>パラスポーツについては、前プランではまずパラスポーツに触れていただき、パラスポーツの魅力を多くの方に知っていただくことを目的にパラスポーツフェスティバルをはじめ各種の体験会を実施してまいりました。</p> <p>スポーツ推進委員主催のイベント「あらボッチャ」もボッチャの体験会からスタートしましたが、現在では大会形式に移行し、年々、盛り上がりを増してきております。</p> <p>都立大学やふれあい館でもパラスポーツの取組が行われており、本プランではそれぞれのネットワーク化や、大会の実施や支援など、パラスポーツの取組のレベルアップを図ってまいります。</p> <p>→第4章 1 基本目標1 施策4に取組</p>	◎	P.38

<高齢者のスポーツに関すること>

No.	意見の概要	回答（区の考え方）	計画への反映	該当ページ
32	<p>スポーツに抵抗のある高齢者は、区内の屋外施設で定期的に先ずラジオ体操などを行い、そのままそこで簡単なスポーツを開催して高齢者のスポーツに対する心理的壁を少しずつ下げていくなどの取組がよいのではないか。</p>	<p>区では、特に高齢者の運動習慣の定着を支援するために、ラジオ体操の振興を行っています。区内のラジオ体操は、荒川区ラジオ体操会が主催する年中無休会場において毎日実施しており、夏休みの時期には町会などが主体となって実施する夏季巡回会場もございます。</p> <p>ラジオ体操をきっかけにして、他のスポーツイベント等の参加につなげていく取組については、荒川区スポーツ協会などの関係団体と協議しながら検討してまいります。</p>	—	

<その他>

No.	意見の概要	回答（区の考え方）	計画への反映	該当ページ
33	<p>がんサバイバーの方々へのスポーツ推進にも力を入れてみてはどうか？今やがんは2人に1人がかかる時代であり、不治の病から治る病気へと変化している。また、米国対がん協会のガイドラインでは ①有酸素運動、②筋力トレーニング、③ストレッチ という運動内容を推奨している。がん予防と併せてスポーツを通しての支援・補助も行うと良いと思う。</p>	<p>がんサバイバーの方々が増えること、健康維持のために運動を取り入れることの重要性は区でも認識しております。</p> <p>今後、ニーズを把握した上で、専門家の意見等を伺いながら検討してまいります。</p>	—	
34	<p>各スポーツ団体において、コーチングライセンスがあり、指導者からのパワハラ・暴力防止のため、その取得が必要である。</p> <p>合わせて審判員資格の取得も必須である。</p> <p>健全な荒川区のスポーツ推進のため（次頁へ続く）</p>	<p>区ではスポーツ振興のため、スポーツ指導者の養成や新たな人材の発掘が重要であると認識しております。</p> <p>今回のプランでは、荒川区スポーツ協会と連携して、スポーツ指導者の養成・発掘に関し協力していくとしており、意見を踏まえその方策について荒</p>	—	

No.	意見の概要	回答（区の考え方）	計画への反映	該当ページ
34 (続き)	め、各種ライセンスの取得を進めていた ただきたい。	川区スポーツ協会と協議してまいり ます。		
35	区民スポーツ意識調査をみると「一 人で行えるスポーツ・運動」のニーズ が多く感じられる。「一人でこじんま り」と楽しめる点においては、ビーム ライフル（射撃競技）が良いのではな いか。 荒川総合スポーツセンターでは射撃 競技の個人利用ができ、一定数の利用 はあるが、しっかり指導員を配置する などにより、相応の有効活用を図るべ きである。	現状、荒川総合スポーツセンターに おいて、荒川区ライフル射撃協会の方 にボランティアでパラ射撃の指導に協 力いただいております。 今後、射撃競技場の活用を図るた め、運営方法について検討してまいり ます。	—	
36	荒川自然公園はテニスコート数が多 いので、体験レッスンや、初心者レッ スン、中級者レッスンなどを実施し、 もっと活用すべき。	荒川自然公園では、荒川区テニス連 盟が初級～初中級クラス、中級～中上 級クラスの教室をそれぞれ年4回程度 開催しているほか、荒川自然公園の管 理事業者においてテニスイベントを実 施しております。 今後のテニスコート活用のあり方に ついては、大会利用や個人利用とのバ ランスを考慮しながら、荒川区テニ ス連盟や管理事業者と協議しながら検 討してまいります。	—	
37	区内スポーツ御朱印帳のようなもの を作成して、「どここの場所で〇〇の スポーツをした」場合に御朱印を押す などすると高齢者の方々の区内移動を 活発化し、区全体のスポーツ参加のム ーブメントが起こると考える。	荒川区健康ポイントアプリ「あらチ ャレ」では、スポーツ施設を訪れた時 に、スマートフォンでQRコードを読 み込むことによりポイントを付与する といった取組を行っております。 今後よりPRを行い、スポーツへ取 り組むモチベーションを高めてまいり ます。	○	P. 34

No.	意見の概要	回答（区の考え方）	計画への 反映	該当 ページ
38	<p>大会やニュースポーツを企画しているが、一部の人にしか届いていない気がする。チラシや掲示板等で、いったいどのくらいの区民の方々が目に手にしているのか。ただ、作っているだけでよいのか。商業等たくさんの方々が集まる所で、デモやチラシを配ったりもっとPRをすべきである。</p>	<p>今回のプランでは、第4章3 基本目標3（3）施策3において、ターゲットに応じた情報発信力の強化に関する取組を位置付けております。</p> <p>情報を知らなかった、知っていても参加につながらなかった、そのようなことで区民のスポーツの活動機会を損なうことのないよう、様々な手段を活用し、より効果的な情報発信に努めてまいります。</p>	○	P. 48 P. 39
39	<p>スポーツ大会の運営など各種活動を行うにしても、高齢になると、夜の活動はきつく感じる。今までの事を今まで通りに続けていくには、少し無理であり、従来の活動のあり方を変えていく時代だと思う。</p> <p>言うのはたやすいが実行は難しい。区のスポーツに関わっている者としてできる事をできる所でやれたらと考えている。</p>	<p>区民のスポーツ活動に必要な地域のスポーツ団体に対しては、団体のご意見を伺いながら、より活動しやすい環境整備を図ってまいります。</p>	—	
40	<p>盆踊り大会を夏以外も開催してみてもどうか。</p>	<p>区内では、夏の時期を中心に各地で町会を中心とした盆踊りが開催されているほか、9月に大太鼓演奏を披露する一環として開催される大太鼓盆踊り大会や日暮里炭坑節まつりが実施されるなど、地域のつながりや賑わいの創出につながっていると認識しています。</p> <p>一方、盆踊りの音量など、周辺住民の方への影響にも配慮する必要があるなど、開催時における課題もあると受け止めております。</p> <p>ご提案の夏以外の時期にも行うことについては、盆踊りを主催する各団体や地域のご意見を伺うなどまずはニーズを把握してまいります。</p>	—	